

## 第4回意見結果

参考資料 1

文章の言い回し等についてご提案いただいたものに関しては、答申書案の文章に直接反映しました。

No.	項目	意見内容
1	答申書全体に関すること	(1)が圧倒的に多く（・印7個）、ついで(3)と(7)が次いで多くなっています（・印3個）。子どもたちの健やかな成長を願う気持ち、持続可能な街づくり、町民行政一体運営にみなさんの意識が向かっていることが理解できます。それに対して他の項目は具体性に乏しく、現状維持の印象を強く感じます。これらの項目は充実させなくてよいでしょうか？
2	答申書全体に関すること	子どもたちの健全育成、持続可能な街づくり、町民行政一体の運営組織づくりが今後の重点項目に設定できると思いました。それを答申項目1に記載すべきだと感じました。10年後の将来像が街づくりの方向性の上位概念になっていることを関連付けて答申すべきだと感じました。
3	答申書全体に関すること	「答申」は行政に対する進言（＝上位者に対して提案すること）だと考えると、あいまいな表現を避けて、より具体的な内容にする必要があると思います。文末を「…する必要がある」「…すべきである」などの言葉に統一してはどうでしょうか？文末が揃っていない原案のままでは「集約した意見を単に転記しました！」ととらえられてしまいます。「意見集約」から「答申書」へのレベルアップのために文末を揃えることの是非をご検討くださいませんか？
4	答申書全体に関すること	「わかりやすい文章となるよう工夫する必要がある」と記載されている文面は、このままでは、受け取って実行する立場で読んだ時、具体的にどうすればよいか分かりにくいので、どうすればわかりやすくなるかを例示してはどうでしょうか？
5	理念将来像	4つ目の・総花的→総括的でしょうか？
6	理念将来像	「10年後の将来像は、総花的にまとめられているため、まちづくりの目指すべき方向性が見えにくい」と指摘がありますように①基本理念『二宮町民憲章』、②将来像『豊かな自然と心を育み、人から人へとつなぐ笑顔の未来』の2項目ともに二宮町の特徴を捉えたスローガンの表現であり、その説明であると感じます。未来を見据えた計画策定である第6次二宮町総合計画では、その特徴に比重をつけて、町づくりの方向性に結びつけていくことが必要であると思われます。
7	まちづくり 1	6つ目・はITに関する内容であるため、上から三つ目・の下に移動すべきだと思いました。近い内容をグルーピングしたならば順になると思います。
8	まちづくり 1	3つ目・に記載されている「教育部門」という文言は「教育分野」が適切だと思いました。
9	まちづくり 1	コミュニティスクールの活動に差があるようです。コロナ禍で活動が制限される部分もありますが、協調性、多様性を子供たちに理解してもらうためには積極的に活動してほしいと思います。
10	まちづくり 1	二宮らしいデジタル化とはどのようなものなのか？想像ができません。使うIT、作るITは他地域でも取り入れられているようなので、あえて入れなくてもいいのでは？
11	まちづくり 1	6つ目の「豊かな自然を踏まえた二宮らしいデジタル化」の意味が良く分からない。
12	まちづくり 1	中小一貫教育のメリットを最大限に活かせるシステム移行ができることを望みます。

No.	項目	意見内容
13	まちづくり 1	7つ目・次世代に即した学校システムへの移行(小中一貫教育)→これに関しては今まさしく教育委員会と話しているところでした。小中一貫教育はまもなく導入されますが、まだまだ枠組みが決まっただけで、これによってどんな教育に変わっていくのかの具体はまだハッキリしていません。これから熟議していくべきだと思っています。反対に枠組みだけで終わってしまわないように取り組んでいきたいと思っています。そのため「次世代に即した学校システム=小中一貫教育」という表記にはしたくないと思いました。
14	まちづくり 2	高齢者を対象にした項目に見られる。子供たちが自発的に、そして活動的に動けるプロジェクトがあるといいと思います。
15	まちづくり 3	基礎自治体の意味が良く分からない。
16	まちづくり 4	地域資源を生かしたにぎわいのある活力に満ちたまちを目指すのであれば、まずは町民たちが楽しめるイベントを企画して外に発信していけば良いと思います。町民が楽しめないのであれば外から見た時に魅力を感じないと思います。
17	まちづくり 5	土地利用は不動産会社と情報共有しながら空き家を上手く利用できるシステムがあると良いと思います。
18	まちづくり 6	学びとは生涯学習のことを指すのでしょうか？
19	まちづくり 7	若い世代の町民の意見が反映されるようになるといいと思います。断らない相談窓口ができたと聞きました。そういう場所でも柔軟な発想で取組みができると思います。
20	その他全体	その他の項目に記載されている「土地利用…ICT化の発展…ゾーニング」の文面は三つの単語が文意としてつながらず、文章の意味が理解できませんでした。今一度、補足が必要だと感じました。
21	その他全体	「基本目標という表現は、完了することが可能な性質を持った事柄を指すニュアンスがあるため…」とありますが「まちづくりの方向性」のみの表現にしたほうが良いと思われます。
22	その他全体	目標には優先順位、どれに重きを置くかなど強弱を示すことで、政策推進の方向性が分かりやすくなると思われます。それが中期計画である基本計画と毎年度の実施計画に反映されることが町政の推進には大切なはずです。
23	その他全体	西暦表記は国が表記を変えなければ浸透して行くのは難しいのでは？